

ラック搭載手順

安全および配線についての情報は、ラック・キャビネットに付属の資料をお読みください。サーバーをラック・キャビネットに搭載する前に、次の注意事項をよくお読みください。

- 2U あるいはそれより大型の装置をラック・キャビネットに搭載する場合は、2 人以上で行ってください。
- 室温が 35°C 以下であることを確認してください。
- 通気口をふさがないでください。通常 15 cm のスペースがあれば空気が正しく流れます。
- ラック・キャビネットにサーバーを搭載する場合は上下にはスペースを残さないでください。スペースが残る場合は、サーバーのコンポーネントの破損を防止するため換気用のブランク・フィラー・パネルを取り付けてそのスペースを埋めてください。
- サーバーは穴のあいたドアが付いたラック・キャビネットにのみ搭載してください。
- 装置は、ラック・キャビネットの下部から順に上の方に向かって搭載するよう計画してください。
- 最も重量のある装置はラック・キャビネットの下部に搭載してください。
- ラック・キャビネットから同時に複数の装置を引き出さないでください。
- 搭載が容易になるように、ラック・ドアおよびサイド・パネルは取り外してください。
- サーバーは正しく接地された電源コンセントに接続してください。
- ラック・キャビネットに複数の装置を格納する場合は、電源容量の過負荷に注意してください。
- サーバーは、次の要件を満たすラックに搭載してください。
 - 前部マウント・フランジと前面ドア内側との最小奥行きが 70 mm であること。
 - 後部マウント・フランジと背面ドア内側との最小奥行きが 157 mm であること。
 - ケーブル管理アームの使用を可能にするため、前部と後部マウント・フランジ間の最小奥行きが 718 mm、最大奥行きが 762 mm であること。



装置を持ち上げる場合には、安全に持ち上げる方法に従ってください。



≥18 kg



≥32 kg



≥55 kg



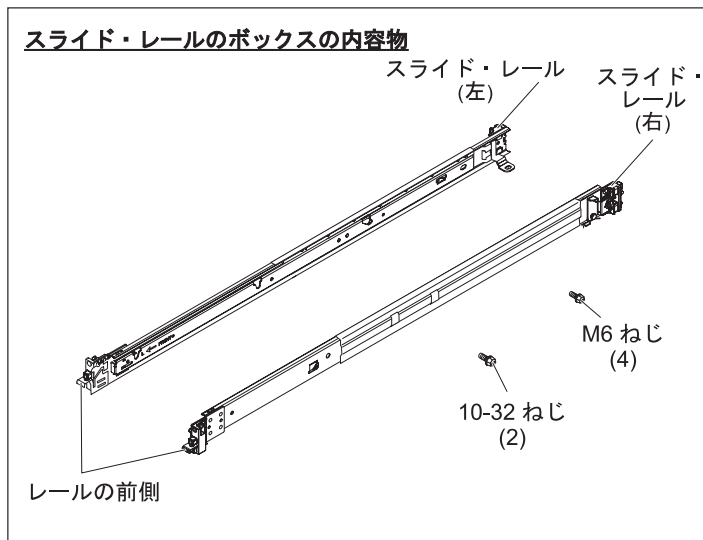
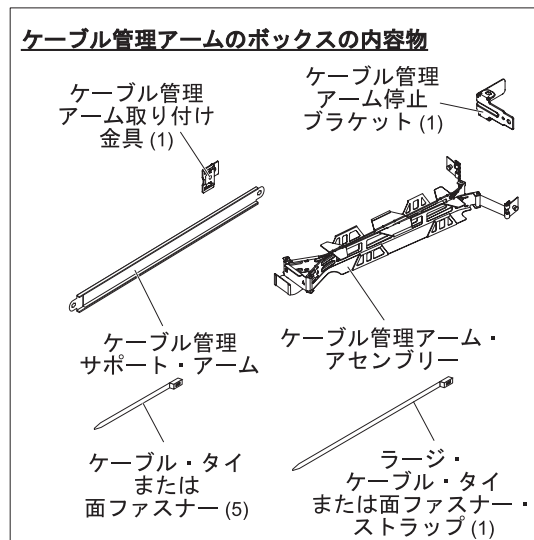
ラックに装着された装置の上にはものを置かないでください。

注:

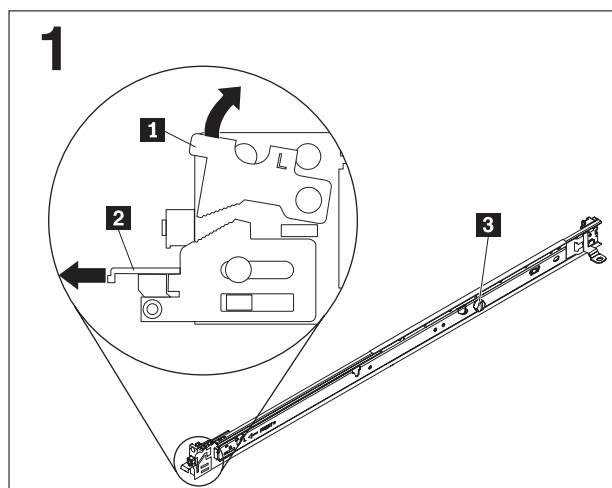
1. サーバーをラック・キャビネットに搭載するのにケージ・ナットおよびクリップ・ナットは必要ありません。
2. ケーブル管理アームは、サーバーのどちら側にも取り付けることができます。これらの手順では、ケーブル管理アームが左側に取り付けられた例を示しています。ケーブル管理アームを、サーバーの図示されていない方の側に取り付ける場合、本書の取り付け指示は逆向きになります。

次の図は、ラック・キャビネットにサーバーを搭載する時に必要な部品を示しています。部品が不足または破損している場合は、購入先に連絡してください。

注: この取り付けには、スライド・レールのボックスとケーブル管理アームのボックスの内容物が必要になる場合があります。

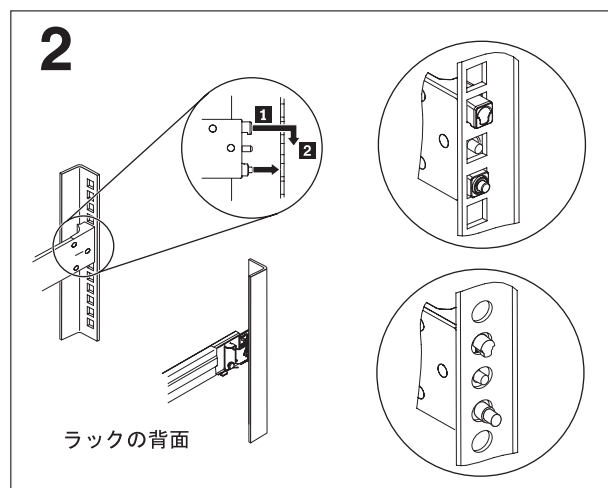


注: ラック搭載キット内のスライド・レールに配送用のつまみねじが付属している場合は、つまみねじを取り外してから以下の手順を開始してください。



前面のスライド・レール・ラッチを開きます。

それぞれのスライド・レールには R (右) または L (左) とマークされています。スライド・レールのいずれかを選択して前面の可動式タブ **1** を押し上げます。次に、前面ラッチ **2** を引き出します。つまみねじがスライド・レール **3** に取り付けられている場合は取り外します。

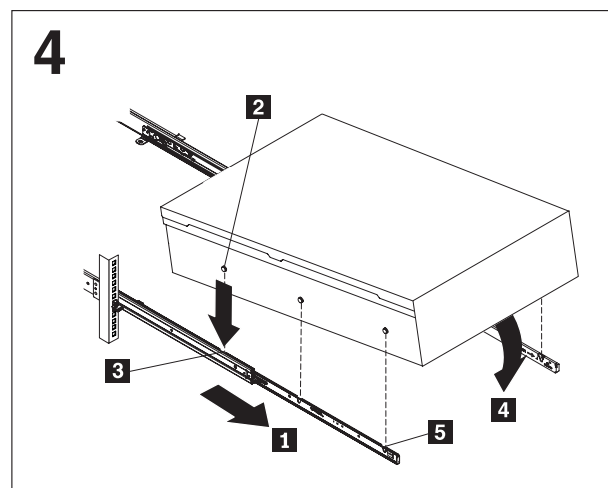
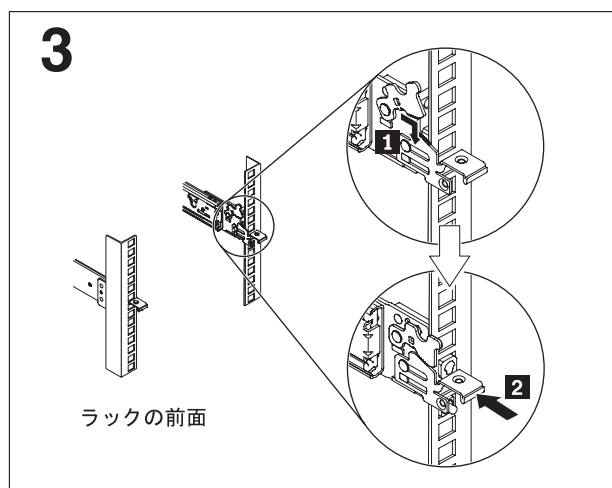


スライド・レールの後部端を取り付けます。

注:

1. スライド・レールを 1U スペースの中へ取り付けしており、この 1U スペースのすぐ上と下に装置が既に搭載されている場合、スライド・レールの後部をラックの後部へとすべり込ませるためにスライド・レールを伸ばす必要があります。
2. 2U のサーバーを取り付ける場合は、ラック内の 2U の領域のうち、必ず下の方の U にスライド・レールを取り付けてください。

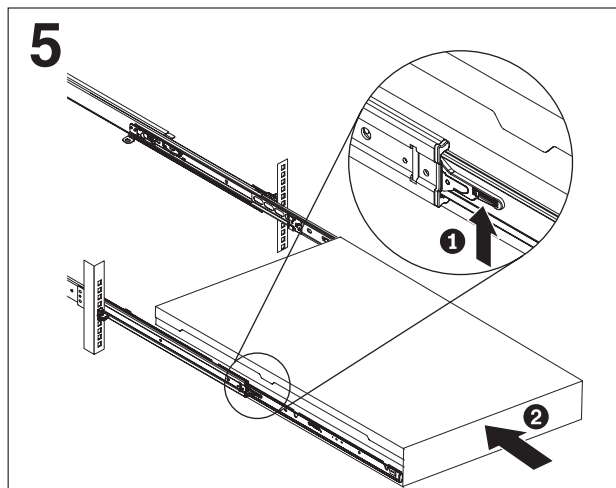
ラックの前面から、スライド・レールの後部にある 3 つのピンを、ラックの背面にある選択した U の 3 つの穴と位置を合わせます。ピンが穴に入るようにレールを押し **1**、レールを所定の位置に固定されるまで落としてラッチを掛けます **2**。



スライド・レールの前部端を取り付けます。

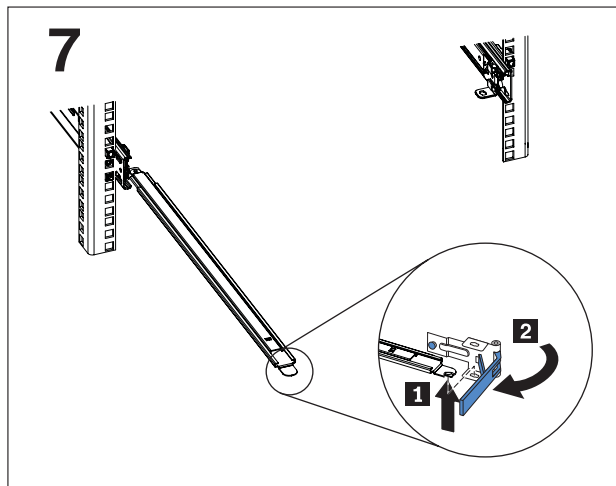
スライド・レールを前方に引き、レール前部の 2 本のピン **1** を、ラック前面にある U の下側の 2 つの穴に挿入します。カチッと音がする位置までレールを落とします。前部ラッチ **2** を動かなくなるまで押し込みます。

ステップ 1 から 3 を繰り返して、もう一方のレールをラックに取り付けます。すべての前部ラッチが完全にかみ合っていることを確認します。



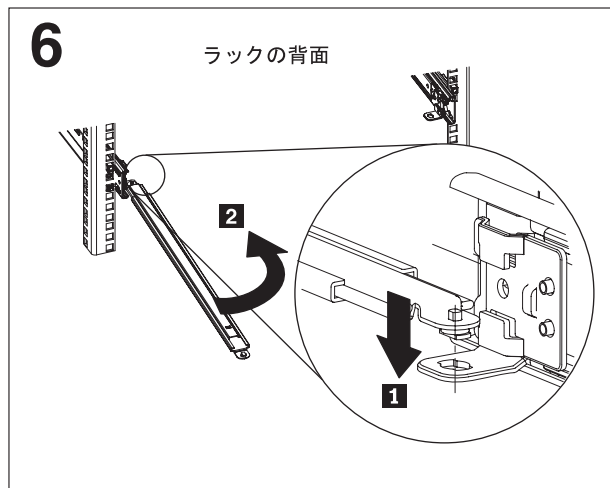
サーバーをラック内にすべり込ませます。

スライド・レール上にあるロック・レバー **1** を引き上げ、サーバー **2** をカチッと音がして収まるまでラックに押し込みます。



サーバーをスライド・レールの上に取り付けます。

2 回カチッと音がする場所までスライド・レールを前方に引きます **1**。サーバーを慎重に持ち上げたら、サーバー背面のくぎの頭 **2** がスライド・レールの後部スロット **3** と一致するようにサーバーを傾け、スライド・レール上の所定の場所に収めます。後部のくぎの頭が 2 つの後部スロットに入るまでサーバーを押し込みます。次に、残りのくぎの頭がスライド・レールのもう一方のスロットにはまるまでサーバーの前部 **4** をゆっくりと下ろします。前部ラッチ **5** がくぎの頭に当たらずにスライドすることを確認します。

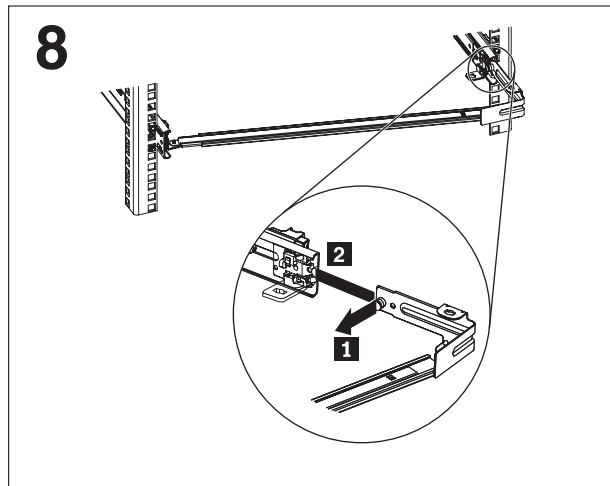


ケーブル管理サポート・アームを取り付けます。

注: ケーブル管理サポート・アームの内側レールが上を向いていないと正しく作動しないことを確認してください。

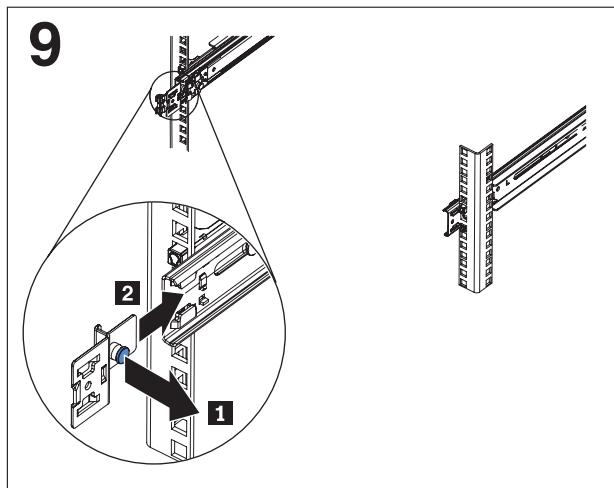
ケーブル管理アームは、サーバーのどちら側にも取り付けることができます。本書では、左側に取り付けた例を示しています。ケーブル管理アームを右側に取り付ける場合は、説明に従ってハードウェアを逆側に取り付けます。

サポート・アームの一方の端 **1** を、ケーブル管理アームを取り付けようとしているスライド・レールに接続し、もう一方の端 **2** がラックに向かって動けるようにします。



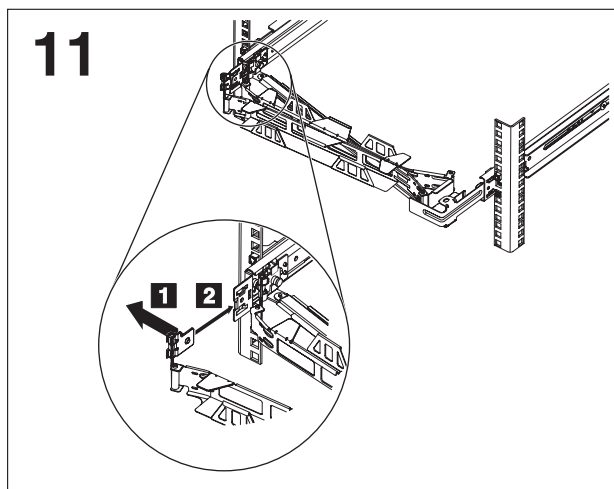
ケーブル管理アーム停止ブラケットを取り付けます。

L 字型のケーブル管理アーム停止ブラケット **1** をサポート・アームの接続していない側の端に取り付けます。ブラケット **2** の向きを変えてサポート・アームに固定します。



ケーブル管理アーム取り付け金具を取り付けます。

取り付け金具のピン **1** を引き出して、ケーブル管理アームを取り付けているスライド・レールに取り付け金具 **2** をすべり込ませます。バネ仕掛けのピンが所定の位置に収まるまで、ブラケットをスライド・レールに押し込みます。

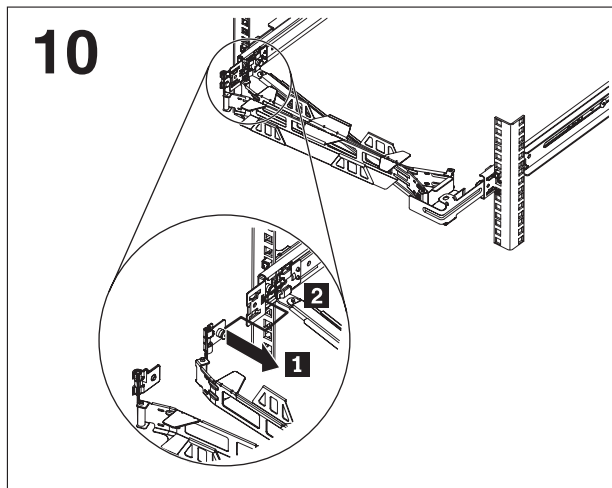


ケーブル管理アームを取り付けます。

もう一方のケーブル管理アームのピン **1** を引き出して、そのケーブル管理アームのタブをスライド・レールの外側のスロット **2** にすべり込ませます。タブを所定の位置に収まるまで押し込みます。

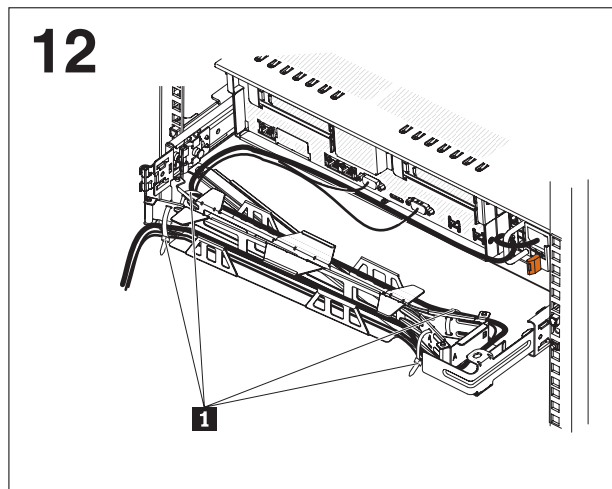
停止ブラケットをスライド・レールに接続します。

サポート・アームの反対側をスライド・レールの後ろ側に接続するには、ピンを引き出してから **1**、ブラケット **2** をスライド・レールにすべり込ませます。



ケーブル管理アームを取り付けます。

ケーブル管理アームをサポート・アームに取り付けます。ケーブル管理アームのピン **1** を引き出して、ケーブル管理アームのタブ **2** をスライド・レールの内側のスロットにすべり込ませます。タブを所定の位置に収まるまで押し込みます。

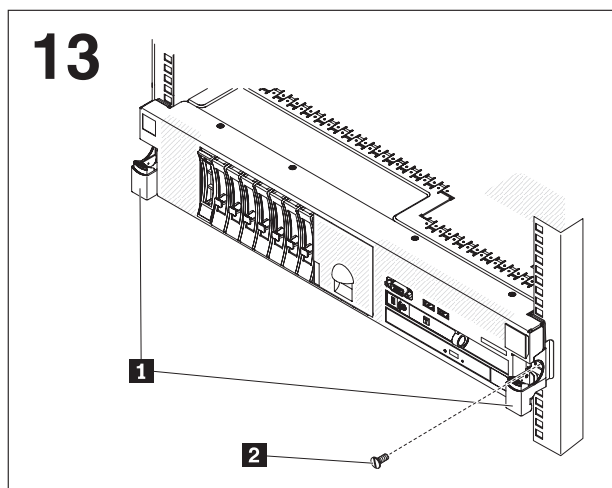


ケーブルを接続し、経路指定します。

電源コードおよびその他のケーブル (キーボード、モニター、およびマウスのケーブルなど) をサーバー背面に接続します。(サーバーの背面にアクセスするには、ケーブル管理アームを停止ブラケットより上に持ち上げ、回転させて外しておきます。)

ケーブル管理アーム上のケーブルおよび電源コード **1** を経路指定し、ケーブル・タイまたは面ファスナーで固定します。

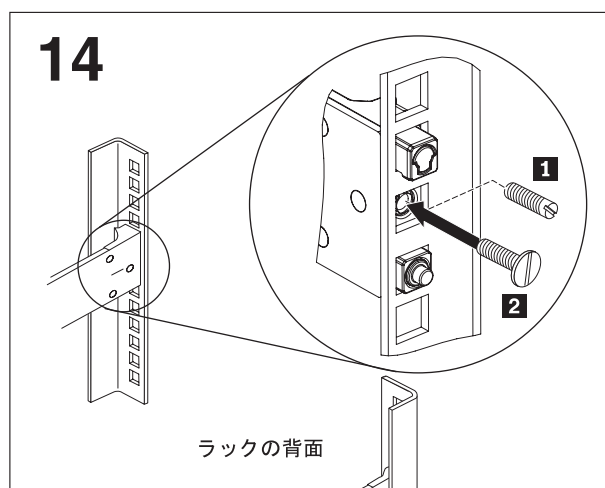
注: ケーブル管理アームが動いたときにケーブルが張りすぎないように、すべてのケーブルに遊びを持たせます。



必要に応じて、前部ねじを取り付けます。

サーバーを、所定の位置に収まるまでラック内にすべり込ませます。サーバーをラックから取り出す場合は、リリース・ラッチ **1** を押してください。

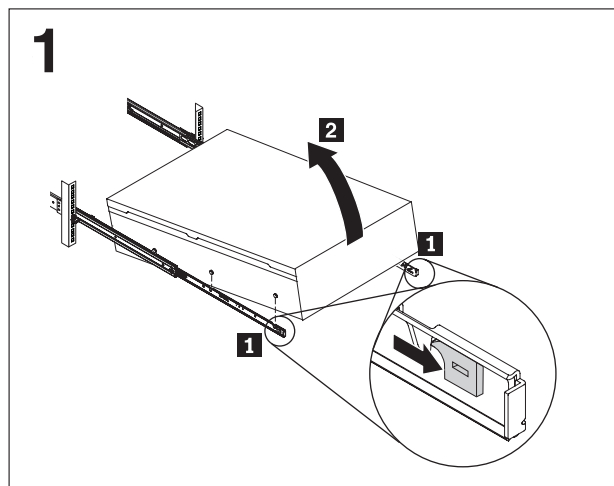
注: ラック・キャビネットを移動するとき、またはラック・キャビネットを振動の多い場所に設置する場合は、サーバーの前部にオプションの M6 ねじ **2** を差し込んでください。



配送用にケーブル管理アームおよびサーバーをラック内に固定します。

サーバーをラック内に入れて配送するには、マイナス・ドライバーを使用してねじ **1** をスライドの後部から取り外し、その代わりに 10-32 **2** ねじを取り付けます。ケーブル・タイを使用して、ケーブル管理アームの自由端を EIA ラックに固定します。

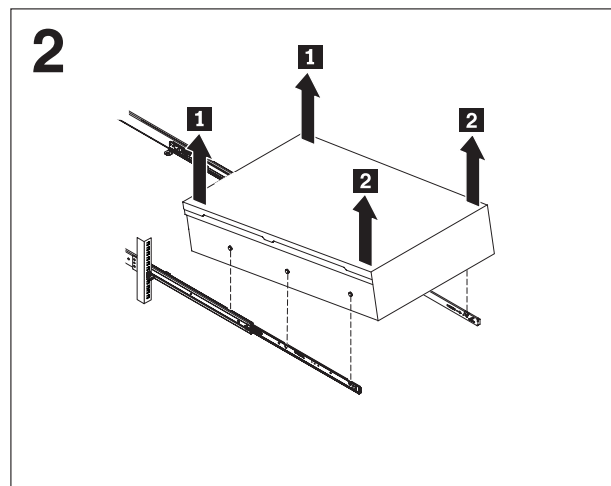
ラックからのサーバーの取り外し



ラッチを外してサーバーの前部を回転させます。

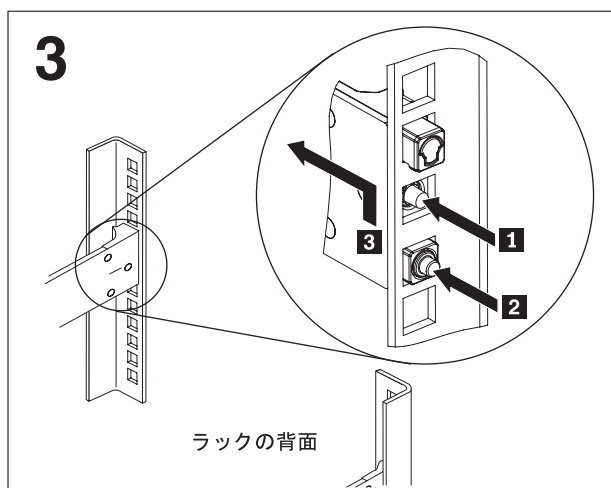
サーバーをラックから取り外すには、サーバー背面からケーブルを取り外します。タブを取り付け位置からずらしてピンを引き出すことにより、ケーブル管理アームを取り外します。

サーバーの後部を支えながら、ロック・レバー **1** を前方に押し、サーバーの前部を少し持ち上げ **2**、スロットからくぎの頭を外します。



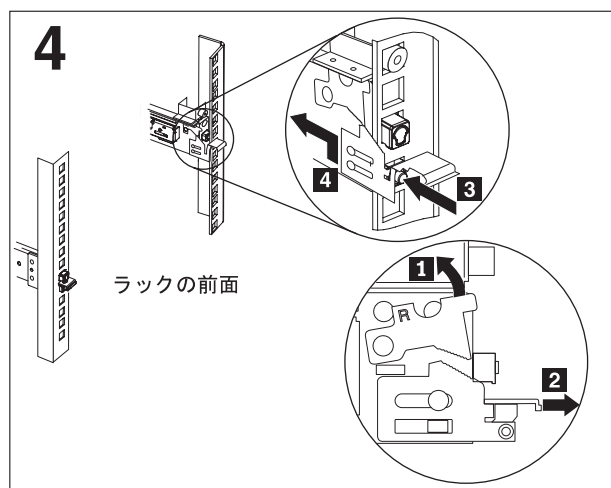
サーバーをスライド・レールから持ち上げて外します。

くぎの頭がラッチから外れた後、サーバーの後部 **1** を持ち上げてサーバーを水平にします。サーバーをラックから持ち上げ **2**、頑丈な面に置きます。



スライド・レールの後部端を取り外します。

スライド・レールをラックの背面から取り外すには、ピン (**1** と **2**) を押し込み、レール **3** を押し戻します。



スライド・レールの前部端を取り外します。

ラックの前面からスライド・レールを取り外すには、前部タブを押し上げて **1**、前部ラッチを引き出します **2**。下側のピンを押し込み **3**、スライド・レールの前部を少し持ち上げます **4**。ラックからスライド・レールを取り外します。

この説明書は、将来の利用に備えてサーバーの資料と一緒に保管してください。

第2版第1刷 2010.3

Printed in China

古紙配合率 70% 以上の再生紙を使用しています。

IBM は IBM Corporation の米国およびその他の国における商標です。

© Copyright International Business Machines Corporation 2010.

(1P) P/N: 49Y9749

